

"Morphine Desert -trio acoustic-"

北川とわ piano
 小美濃悠太 contrabass
 吉良創太 drums

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
 ※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2022 **05月07日 (土)**

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink=600~)

MC=3800+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
 必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
 ご記載下さい。



小美濃悠太

1985年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に首都圏全域で活動している。ジャズのフィールドにとどまらず、ポップスやミュージカルなど、幅広い分野で活躍している。ジャズベースを山下弘治氏、アルコ奏法を高西康夫氏、斎藤輝彦氏に師事。

北川とわ

国立音楽大学を経て桐朋学園大学研究科作曲専攻修了。2016年よりプログレッシヴジャズバンド Trussonic-towa kitagawa trio-として自身のリーダープロジェクトを開始。2021年4月活動終了までに5枚のアルバムリリースと共に全国でライブ活動を行う。2021年 Trussonicの音楽性を継ぐ新たなプロジェクトとして Morphine Desert -trio acoustic- を始動。

吉良創太

高知県出身。東京音楽大学打楽器科を経て同大学院修士課程修了。大学院在籍中に給費奨学生に選ばれる。打楽器を菅原淳、岡田真理子、藤本隆文、明神あけみの各氏に師事。ドラムを岩瀬立飛、小松伸之、吉川英治の各氏に師事。大学院在籍中に日本ジャズ界の巨匠、鈴木勲バンドへの加入で本格的なプロ活動を開始。その後、山口真文(ts)、西尾健一(tp)をはじめ様々なバンド、ミュージシャンのもとで多くの経験を積む。近年の活動としては2019年よりマイルスデイビスとの共演で知られる世界的ピアニスト、ケイ赤城トリオに参加。2020年からは大西順子トリオに参加する。STUTS band setのメンバーとしてフジロック 2021に出演。サイドワークとして打楽器アンサンブル集団 DA.DA.DOUN を主宰。日野皓正 presents jazz for kids 世田谷ドリームジャズバンドでドラム講師を担当。ドラムヘッド aspr(アスプラ) エンドーサー。ジャズシーンを軸に幅広く活動している。